季語一覧(211) 春・夏・秋・冬・新年

季節は歳時記の分け方によります。今の感覚とちがう季語もあります(朝顔・西瓜は秋、など)。

季語	読み	分類	説明
春の季語			
立春	りっしゅん	時候	暦の上で春が始まる日。2月4日頃
余寒	よかん	時候	立春を過ぎてもなお残る寒さ
啓蟄	けいちつ	時候	冬ごもりの虫が地上へ出る頃
麗か	うらら か	時候	春の日ざしがやわらかく明るいさま
長閑	のどか	時候	春の日がゆったり穏やかなさま
花冷え	はなびえ	時候	桜の咲く頃に急に冷え込むこと
行く春	ゆくはる	時候	過ぎ去ろうとしている春の頃
日永	ひなが	時候	春に昼の長さを感じること
霞	かすみ	天文	春に山野がぼんやりかすむ現象
朧	おぼろ	天文	春の夜に景色がかすんで見えること
東風	こち	天文	春先に東から吹いてくる風
春一番	はるいちばん	天文	立春後に初めて吹く強い南風
春雨	はるさめ	天文	春に静かに降り続く細かな雨
山笑ふ	やまわらう	地理	春の山が明るく芽吹くようす
薄氷	うすらい	地理	春先に薄く張り消えやすい氷
残雪	ざんせつ	地理	春になっても消えずに残る雪
雪崩	なだれ	地理	春に積雪が斜面を崩れ落ちること
水温む	みずぬるむ	地理	春になり川や池の水が温かくなる
花見	はなみ	生活	桜の花を眺めて楽しむこと
茶摘	ちゃつみ	生活	新芽の出た茶の葉を摘み取る作業
潮干狩	しおひがり	生活	干潟で貝などを採って遊ぶこと
卒業	そつぎょう	生活	学校の課程を終えて巣立つこと
春眠	しゅんみん	生活	春の夜の心地よい深い眠り
雛祭	ひなまつり	行事	3月3日、雛人形を飾る女児の節句
お水取り	おみずとり	行事	東大寺二月堂の修二会の行法
涅槃会	ねはんえ	行事	釈迦の入滅の日に営む法会
鶯	うぐいす	動物	春を告げる声で知られる小鳥
雲雀	ひばり	動物	空高く舞い上がりさえずる小鳥
蝶	ちょう	動物	春の野に舞う昆虫の代表
燕	つばめ	動物	春に南から渡ってくる鳥
蛙	かわず	動物	春の田や池で鳴きはじめるカエル
猫の恋	ねこのこい	動物	早春に雌雄の猫が恋うて鳴くこと

motenashio.com

季語一覧(211) 春・夏・秋・冬・新年

季節は歳時記の分け方によります。今の感覚とちがう季語もあります(朝顔・西瓜は秋、など)。

季語	読み	分類	説明
蜆	しじみ	動物	川や湖にすむ小さな二枚貝
梅	うめ	植物	早春に香りよく咲く花
桜	さくら	植物	春を代表する日本の花木
椿	つばき	植物	春に赤や白の花が咲く常緑樹
菫	すみれ	植物	野に咲く紫色の小さな花
菜の花	なのはな	植物	畑を黄色に染める油菜の花
藤	ふじ	植物	薄紫の花房が長く垂れる蔓性の木
山吹	やまぶき	植物	晩春に黄色の花が咲く低木
土筆	つくし	植物	杉菜の胞子茎。筆の形で頭を出す
蒲公英	たんぽぽ	植物	黄色の花と綿毛で親しまれる野草

夏の季語

立夏	りっか	時候	暦の上で夏が始まる日。5月5日頃
麦の秋	むぎのあき	時候	麦が熟れて刈り入れを迎える初夏
短夜	みじかよ	時候	明けるのが早い夏の短い夜
涼し	すずし	時候	暑い夏にふと感じる涼しさ
五月雨	さみだれ	天文	陰暦五月に降る長雨。梅雨のこと
梅雨	つゆ	天文	6月頃に雨が降り続く時期
夕立	ゆうだち	天文	夏の午後に急に降る激しい雨
虹	にじ	天文	雨上がりの空に架かる七色の弧
雷	かみなり	天文	積乱雲に伴う稲光と雷鳴
雲の峰	くものみね	天文	山のように湧き立つ夏の入道雲
風薫る	かぜかおる	天文	若葉の上を渡るさわやかな風
炎天	えんてん	天文	夏の焼けつくように暑い空
夕焼	ゆうやけ	天文	日没の頃に西空が赤く染まること
滝	たき	地理	崖を流れ落ちる水。涼を呼ぶ景
泉	いずみ	地理	地中から清水が湧き出るところ
青田	あおた	地理	稲が青々と育った夏の田
風鈴	ふうりん	生活	風に鳴って涼を誘う軒先の鈴
浴衣	ゆかた	生活	湯上がりや夏の外出に着る単衣
団扇	うちわ	生活	手であおいで風を起こす道具
蚊帳	かや	生活	蚊を防ぐために寝床に吊る網
冷奴	ひややっこ	生活	冷やした豆腐に薬味を添えた料理
昼寝	ひるね	生活	夏の午後に体を休める短い眠り

motenashio.com

季語一覧(211) 春・夏・秋・冬・新年

季節は歳時記の分け方によります。今の感覚とちがう季語もあります(朝顔・西瓜は秋、など)。

季語	読み	分類	説明
打水	うちみず	生活	涼を取るため庭や道に撒く水
田植	たうえ	生活	苗代で育てた稲の苗を田に植える
納涼	すずみ	生活	風通しのよい所で涼を求めること
祭	まつり	行事	夏に神社で営まれる祭礼
端午	たんご	行事	5月5日の節句。菖蒲や粽を用いる
金魚	きんぎょ	動物	鉢や池で涼しげに泳ぐ観賞魚
蛍	ほたる	動物	夏の夜に光りながら飛ぶ昆虫
蝉	せみ	動物	夏の盛りに木で鳴きしきる昆虫
時鳥	ほととぎす	動物	初夏に渡来し鋭い声で鳴く鳥
鮎	あゆ	動物	清流にすむ香りのよい川魚
蟻	あり	動物	夏に盛んに列をなして働く昆虫
蝸牛	かたつむり	動物	雨の頃に葉の上を這う巻貝
蚊	か	動物	人の血を吸い羽音を立てる小虫
紫陽花	あじさい	植物	梅雨の頃に色を変えて咲く花
向日葵	ひまわり	植物	夏に太陽のような大輪を咲かす花
牡丹	ぼたん	植物	初夏に豪華な大輪を開く花
蓮	はす	植物	夏の朝に池で開く大きな花
筍	たけのこ	植物	初夏に土から伸びる竹の若芽
茄子	なす	植物	夏に紫色の実をつける野菜
薔薇	ばら	植物	初夏に香り高く咲くとげのある花
若葉	わかば	植物	初夏の木々の瑞々しい新しい葉

秋の季語

立秋	りっしゅう	時候	暦の上で秋が始まる日。8月7日頃
残暑	ざんしょ	時候	立秋を過ぎてもなお残る暑さ
新涼	しんりょう	時候	秋の初めに感じる涼しさ
爽やか	さわやか	時候	秋の空気が澄み心地よいさま
夜長	よなが	時候	秋に夜が長く感じられること
冷やか	ひややか	時候	秋に肌にふれる冷たさを感じること
秋深し	あきふかし	時候	秋もいよいよ深まった頃
二百十日	にひゃくとおか	時候	立春から210日目。台風の多い頃
天の川	あまのがわ	天文	秋の夜空に帯状に見える星の群れ
月	つき	天文	四季を通じ特に秋に澄んで美しい
名月	めいげつ	天文	陰暦八月十五日の夜の満月

motenashio.com

季語一覧(211) 春・夏・秋・冬・新年

季節は歳時記の分け方によります。今の感覚とちがう季語もあります(朝顔・西瓜は秋、など)。

季語	読み	分類	説明
鰯雲	いわしぐも	天文	魚の群れのように広がる秋の雲
野分	のわき	天文	秋に野の草を分けて吹く暴風
霧	きり	天文	秋に地表近くに立ちこめる細かな水滴
露	つゆ	天文	秋の朝に草葉に結ぶ水の玉
稲妻	いなずま	天文	秋の夜空に音なく走る光
秋晴	あきばれ	天文	秋の高く澄みわたった晴天
花野	はなの	地理	秋草が咲き乱れる野原
水澄む	みずすむ	地理	秋に川や湖の水が澄みわたること
案山子	かかし	生活	田畑で鳥を追うために立てる人形
相撲	すもう	生活	もとは秋に行われた力くらべ
新米	しんまい	生活	その年に収穫したばかりの米
新酒	しんしゅ	生活	新米で仕込んだその年の酒
灯籠	とうろう	生活	盆の時期にともす灯火の具
七夕	たなばた	行事	陰暦七月七日、星を祭る行事
踊	おどり	行事	盆に老若男女が輪になる盆踊り
盂蘭盆会	うらぼんえ	行事	先祖の霊を迎えて供養する行事
蜻蛉	とんぼ	動物	秋空に群れて飛ぶ細身の昆虫
蟋蟀	こおろぎ	動物	秋の夜に草むらで鳴く黒い虫
鈴虫	すずむし	動物	鈴を振るような声で鳴く秋の虫
鹿	しか	動物	秋に雄が雌を恋うて鳴く獣
秋刀魚	さんま	動物	秋に脂がのる細長い海の魚
雁	かり	動物	秋に北から渡ってくる大型の水鳥
蜩	ひぐらし	動物	夕暮れにカナカナと鳴く蝉
鵙	もず	動物	秋に高い枝で鋭く鳴く肉食の小鳥
朝顔	あさがお	植物	夏から咲くが歳時記では秋の花
西瓜	すいか	植物	水分の多い大きな実。歳時記では秋
桔梗	ききょう	植物	秋の七草の一つ。青紫の星形の花
萩	はぎ	植物	秋の七草の一つ。枝垂れる小花
芒	すすき	植物	秋の野に穂をなびかせる草
菊	きく	植物	香り高く秋を代表する花
柿	かき	植物	秋に橙色に熟す甘い果実
栗	くり	植物	いがに包まれ秋に実る木の実
紅葉	もみじ	植物	晩秋に木々の葉が赤く色づくこと

motenashio.com

季語一覧(211) 春・夏・秋・冬・新年

季節は歳時記の分け方によります。今の感覚とちがう季語もあります(朝顔・西瓜は秋、など)。

季語	読み	分類	説明
冬の季語			
立冬	りっとう	時候	暦の上で冬が始まる日。11月7日頃
小春	こはる	時候	初冬の春のように暖かい穏やかな頃
師走	しわす	時候	陰暦十二月の異名。年の暮れの月
短日	たんじつ	時候	冬に日の暮れが早く昼が短いこと
大晦日	おおみそか	時候	一年の最後の日。12月31日
節分	せつぶん	時候	立春の前日。豆をまいて鬼を払う
冬至	とうじ	時候	一年で最も昼が短い日。12月22日頃
時雨	しぐれ	天文	初冬に降ったりやんだりする雨
凩	こがらし	天文	初冬に木の葉を散らす冷たい強風
霜	しも	天文	冷えた朝に地表や草に結ぶ氷の粒
雪	ゆき	天文	冬の空から降る白い氷の結晶
霰	あられ	天文	冬に雲から降る小さな氷の粒
北風	きたかぜ	天文	冬に北から吹きつける冷たい風
氷	こおり	地理	寒さで水が固まったもの
氷柱	つらら	地理	軒先などに棒状に垂れ下がる氷
山眠る	やまねむる	地理	木々が枯れ静まり返った冬の山
炬燵	こたつ	生活	布団をかけて暖を取る日本の暖房具
蒲団	ふとん	生活	冬の寝床で身を包む綿入れの寝具
焚火	たきび	生活	落葉などを燃やして暖を取ること
湯豆腐	ゆどうふ	生活	豆腐を湯で煮て薬味で食べる料理
スキー	すきー	生活	雪の斜面を板で滑るスポーツ
柚子湯	ゆずゆ	生活	冬至の日に柚子を浮かべて入る風呂
七五三	しちごさん	生活	11月15日に子の成長を祝う祝い事
クリスマス	くりすます	行事	12月25日、キリストの生誕を祝う日
酉の市	とりのいち	行事	11月の酉の日に立つ社寺の市
除夜の鐘	じょやのかね	行事	大晦日の夜に寺で撞く百八の鐘
鯨	くじら	動物	冬に近海へ回遊する巨大な海獣
河豚	ふぐ	動物	毒を持つが美味で知られる冬の魚
鴨	かも	動物	冬に渡来して水辺で過ごす水鳥
鷹	たか	動物	鋭い爪と嘴を持つ猛禽
千鳥	ちどり	動物	冬の水辺で群れる小さな鳥
牡蠣	かき	動物	冬に味がよくなる海の二枚貝

motenashio.com

季語一覧(211) 春・夏・秋・冬・新年

季節は歳時記の分け方によります。今の感覚とちがう季語もあります(朝顔・西瓜は秋、など)。

季語	読み	分類	説明
鰤	ぶり	動物	冬に脂がのる魚。出世魚の一つ
海鼠	なまこ	動物	海底にすむ円筒形の軟らかな動物
狐	きつね	動物	冬毛が美しく野山にすむ獣
山茶花	さざんか	植物	初冬に白や紅の花が咲く常緑樹
水仙	すいせん	植物	冬に香りよく清楚に咲く花
大根	だいこん	植物	冬に旬を迎える白く太い根菜
葱	ねぎ	植物	冬に甘みが増す鍋に欠かせぬ野菜
蜜柑	みかん	植物	冬に親しまれる橙色の柑橘
帰り花	かえりばな	植物	初冬の小春日に返り咲いた花
柊の花	ひいらぎのはな	植物	初冬に香りよく咲く白い小花

新年の季語

元日	がんじつ	時候	一年の最初の日。1月1日
正月	しょうがつ	時候	一年の初めの月。新年を祝う時期
新年	しんねん	時候	新しく始まった年。年の初め
去年今年	こぞことし	時候	年が移り変わる感慨を表す語
松の内	まつのうち	時候	門松を飾っておく正月の期間
初日	はつひ	天文	元日の朝に昇ってくる太陽
初空	はつぞら	天文	元日の朝の晴れやかな空
初凪	はつなぎ	天文	元日の海の穏やかに静まった状態
初富士	はつふじ	地理	元日に仰ぎ見る富士山
初景色	はつげしき	地理	元日に見渡す清々しい景色
鏡餅	かがみもち	生活	神仏に供える丸く平たい餅
書初	かきぞめ	生活	新年に初めて筆で文字を書くこと
門松	かどまつ	生活	正月に家の門口に立てる松飾り
歌留多	かるた	生活	正月に楽しむ札取りの遊び
獅子舞	ししまい	生活	獅子頭をかぶり舞う正月の芸能
注連飾	しめかざり	生活	正月に戸口などに飾る注連縄
雑煮	ぞうに	生活	餅を入れた正月の祝いの汁物
年玉	としだま	生活	新年に子どもなどへ贈る金品
屠蘇	とそ	生活	正月に飲む薬草入りの祝い酒
七種	ななくさ	生活	1月7日に七草粥を食べる習わし
羽子板	はごいた	生活	羽根つきに使う柄のついた板
初荷	はつに	生活	新年に初めて荷を出し運ぶこと

motenashio.com

季語一覧(211) 春・夏・秋・冬・新年

季節は歳時記の分け方によります。今の感覚とちがう季語もあります(朝顔・西瓜は秋、など)。

季語	読み	分類	説明
初湯	はつゆ	生活	新年に初めて入る風呂
初夢	はつゆめ	生活	新年に初めて見る夢のこと
若水	わかみず	生活	元日の朝に初めて汲む水
春着	はるぎ	生活	正月に着る華やかな晴れ着
蓬莱	ほうらい	生活	新年の祝いに米や果実を盛る飾り
年賀	ねんが	生活	新年に互いに祝いを述べ合うこと
餅花	もちばな	生活	小さな餅を枝につけた小正月の飾り
福笑	ふくわらい	生活	目隠しで顔の部品を並べる遊び
数の子	かずのこ	生活	鰊の卵。おせちに欠かせない品
双六	すごろく	生活	さいころを振って進む正月の遊び
初詣	はつもうで	行事	新年に初めて社寺に参ること
初鴉	はつがらす	動物	元日の朝に見る、また聞く鴉
嫁が君	よめがきみ	動物	正月三が日に鼠を呼ぶ忌み言葉
福寿草	ふくじゅそう	植物	正月に飾る黄色い花の鉢植え
薺	なずな	植物	春の七草の一つ。七草粥に入れる
楪	ゆずりは	植物	新旧の葉が入れ替わる縁起のよい木
若菜	わかな	植物	新年に摘む七草などの若い菜
歯朶	しだ	植物	正月飾りに使う裏白などの葉

motenashio.com